

# 小さな群れ

2025年3月  
2025年2月23日発行  
主任司祭 ナルチゾ・カヴァッツォラ

ホームページ <https://caterina.sakura.ne.jp>

3月になったらもう春になる皆さんは希望を持って待っています。卒園式を迎える子供は、ランドセルを背負って学校に上がるのをワクワクしています。四旬節は、復活祭の準備の期間です。典礼はまずヨエルの預言書の叫ぶお言葉を私たちに聴かせます：



「今こそ、心からわたしに立ち帰れ。断食し、泣き悲しんで。衣を裂くのではなく、お前たちの心を引き裂け。」(ヨエルの預言書 2.13)

典礼は、3月5日で灰の水曜日から四旬節に入ります。

イエスが宣教生活に入られる前に砂漠で40日間断食をされたことになり、教会生活の伝統では断食、節制が行われてきました。

ラテン語のクワドラジェジマ(Quadragesima:四旬節)の40という日数の象徴的原型は、まさにこのイエスの40日の体験にあるのです。40という数は、旧約の時代からすでに象徴的な意味をもっていました。キリスト者はキリストの断食と祈りに倣いたいという思いから自然にキリスト者の中におこってきたものです。

キリスト教国でない日本では、四旬節のはじめである灰の水曜日と主の受難(聖金曜日)を、大齋(たいさい)・小齋(しょうさい)の日と定めています。

大齋や小齋は、自分の心を神や人々にささげることのしるしです。四旬節にはことにその精神で生きたいものです。

灰の水曜日ではじまる四旬節の40日間(日曜日は数えない)は、1年の典礼の頂点である復活祭を目指しての準備期間です。

四旬節は、

\* 洗礼の準備

\* 回心と罪の償いという性格をもっています。

教会は、この期間を、なによりも主イエスの受難と死を思い起こし、救いの「時」の中心に向かって、回心と償いの期間として過ごします。この期間に、教会は、私たちの心が



本当にどこに向かっているのかを問いかけ、自己中心から神と人々に向かう「心の転換」(回心)を呼びかけています。今日行われる「灰の式」は、「土から出て土に帰っていく私たちが、四旬節の努めに励み、罪のゆるしを受けて新しいいのちを得、復活されたおん子の姿にあやかることができるように」願って、昨年枝の主日に祝福していただいた、棕櫚(しゅろ)やオリーブの枝を燃やした灰を司祭は一人ひとりの額にかける式も行われます。灰の式：司祭は、聖水をかけて灰を祝福し、「あなたはちりであり、ちりに帰って 行くのです」と唱えながら、灰で額に十字の印をします。

# 砂川教会 お知らせ

砂川市東5条南3丁目3-1 TEL 0125-52-4617 FAX 0125-52-4618

## 3月の主な典礼・ミサ時刻

| 日                              | 曜 | 典礼暦   | 担当  |
|--------------------------------|---|---|---|
| 2                              | 日 | 年間第8主日<br>当教会出身聖職者、修道者のために祈る日                   | 9:00 ミサ<br>先読み：多田 第1：久保 第2：西川<br>答唱詩篇：間野・木下 オルガン：能村             |
| 5                              | 日 | 灰の水曜日<br>〔大斎・小斎〕                                | 18:00 ミサ<br>先読み：多田 第1：安藤 第2：高塚<br>答唱詩篇：間野・木下 オルガン：能村            |
| 9                              | 日 | 四旬節第1主日<br>司祭と召出しを求めのために祈る日<br>P.11 キリストの受難をしのぶ | 8:40 十字架の道行 9:00 ミサ<br>先読み：高塚 第1：木下 第2：野呂<br>答唱詩篇：三上夫妻 オルガン：能村  |
| 16                             | 日 | 四旬節第2主日<br>病者と洗礼志願者のために祈る日<br>P.11 キリストの受難をしのぶ  | 8:40 十字架の道行 9:00 ミサ<br>先読み：多田 第1：本田 第2：間野<br>答唱詩篇：間野・安藤 オルガン：能村 |
| 23                             | 日 | 四旬節第3主日<br>教会から離れた信所のために祈る日<br>P.11 キリストの受難をしのぶ | 8:40 十字架の道行 9:00 ミサ<br>先読み：高塚 第1：安藤 第2：久保<br>答唱詩篇：多田・野呂 オルガン：能村 |
| 30                             | 日 | 四旬節第4主日<br>死者のために祈る日<br>P.11 キリストの受難をしのぶ        | 8:40 十字架の道行 9:00 ミサ<br>先読み：多田 第1：西川 第2：木下<br>答唱詩篇：間野・木下 オルガン：能村 |
| ◆平日のミサ 月曜日～金曜日 17:00 土曜日 10:00 |   |   |   |

### ◆今月の霊名記念日の方

9日 聖フランラシスカ（ローマ）修道女 西村 京子

### ◆お知らせ

- ・1月31日 武内 敏朗さん（93歳）が、帰天されました（江別）
- ・毎週水曜日 10:00～ 聖書に親しむ会を実施しています。

### ◆幼稚園行事

- ・3日(月) 3月生まれ誕生会、ひなまつり
- ・4日(火) お別れ会
- ・6日(木) 卒園児の祝福式（神父様から祝福）
- ・10日(月) 地震避難訓練
- ・18日(火) 第75回卒園式
- ・19日(水) 2024年度修了式

|        |    |
|--------|----|
| 砂川 花当番 |    |
| 1日(土)  | 高塚 |





# 美唄教会 2025年 3月 主日ミサ・平日のミサ予定

美唄市東2条南3丁目2-10 TEL&FAX 0126-63-2434

美唄教会 小さな群れ  
通巻No.334  
2025年3月  
2025年2月23日発行

## ・主日ミサ 朝の祈り (3/2) 「召命を求める祈り」 四旬節 (3/9～) 十字架の道行

| 日  | 曜 | ミサ                                     |                | 各種勉強会       | 会議・その他事項            |
|----|---|--|----------------|-------------|---------------------|
|    |   | 主日・祭日                                  | 時間             |             |                     |
| 2  | 日 | 年間第8主日                                 | 午前11:00        |             |                     |
| 5  | 水 | 灰の水曜日<br>【大斎・小斎】                       | 砂川教会<br>午後6:00 |             | 美唄教会では、<br>ミサはありません |
| 7  | 金 |  | 午前10:30        | 聖書に親しむ(ミサ後) |                     |
| 9  | 日 | 四旬節第1主日<br><small>※ミサで灰の式があります</small> | 午前11:00        |             | ミサ後、運営委員会           |
| 14 | 金 |  | 午前10:30        | 聖書に親しむ(ミサ後) |                     |
| 16 | 日 | 四旬節第2主日                                | 午前11:00        |             |                     |
| 21 | 金 |  | 午前10:30        | 聖書に親しむ(ミサ後) |                     |
| 23 | 日 | 四旬節第3主日                                | 午前11:00        |             |                     |
| 28 | 金 |  | 午前10:30        | 聖書に親しむ(ミサ後) |                     |
| 30 | 日 | 四旬節第4主日                                | 午前11:00        |             |                     |

《 平日のミサ 》 金曜日のみ 午前10:30 7・14・21・28日です  
《 聖書に親しむ 》 平日のミサ後、旧約聖書に親しんでみませんか。

| 霊名の祝日 (敬省略) |          |            | 清掃当番               |
|-------------|----------|------------|--------------------|
| 1日          | ダビデ      | ウッケッドウ・ダビデ | 【第2週】中村<br>【第4週】大城 |
| 10日         | マリアフランスカ | 村田 千津子     |                    |
| 19日         | ヨゼフ      | 吉村 道雄      |                    |

### 【お知らせ】

- ◎ 3月5日(水) 灰の水曜日(灰の式)は砂川教会にてミサがあります。(午後6時～)  
灰の式は、3月9日の四旬節第1主日ミサでも行われます。(美唄教会のみ)
- ◎ 《会計委員より》  
月定献金の納入にご協力いただきありがとうございます。  
教会を維持していくには信徒の皆さんの献金が欠かせません。収入のある方は月定献金の納入にご協力をお願いいたします。
- ◎ 4月27日 定期総会が行われます。今回は役員の改選の年となっています。  
この役割を担っていただける方を推薦・自薦をお願いします。
- ◎ 1月31日(金) 板垣晴江さんのご両親 使徒ヨハネ 與<sup>よいち</sup>一さん・聖マリア 京子さんが  
受洗されました。おめでとうございます。

# 両親の洗礼

美唄教会    アグネス    板垣 晴江

数年前から病を患っていた父が、入院しました。

私は、両親、特に父が神仏を大切にしている姿を見て育ちました。

その為か、子ども心にも、神さまはいらっしゃると思っていました。

私は、父が神さまのもとに行くことができるよう、ナルチゾ神父さまにお願いしました。すると、神父さまから「もしよかったらね、お父さんの為にお母さんにも一緒に、御ミサを捧げますから」と、思いがけないお言葉をいただきました。

病室での限られた時間の中で、神父さまは両親に洗礼を授けてくださいました。大きな大きなお恵みです。

父は、神父さまを見つめ、いつまでも手を握っていました。

私の洗礼、両親の洗礼は、決して自分の力ではありません。神さまのお導きと、教会の方達のお祈りやお力のおかげです。そして、ナルチゾ神父さまには、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

父は療養中ですが、母と一緒に御ミサに与り、お祈りができることに喜びを感じています。

